

四国中央市教育委員会会議録

	令和6年四国中央市教育委員会第8回定例会会議録
日 時	令和6年8月28日(水) 午後1時30分～
場 所	四国中央市庁 5階 大会議室
委員定数	5名
出席委員	教育長 東 誠、委員 星川 光代、委員 石村 義哲、 委員 石川 直子、委員 児山 初美、委員 喜井 孝志
欠席した委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	教育指導部参与 森実 啓典、 教育管理部長 合田 秀人、教育指導部長 高橋 哲也、 教育総務課長 宮下 浩、生涯学習課長 西川 武志、 文化・スポーツ振興課長 山田 仁美、学校教育課長 石川 典英、 学校政策課長補佐 吉岡 智之、保育幼稚園課長 高橋 恵子、 教育総務課長補佐 續木 勝士、教育総務課係長 川上 留美、 教育総務課主査 兵頭 昇政
傍聴人	7名(一般傍聴者7名)
日 程	開会宣言 教育長挨拶 日程第1 令和6年第7回定例会会議録の承認 日程第2 令和6年第8回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議案第47号 四国中央市立幼稚園規則の一部を改正する規則に ついて 議案第48号 四国中央市中学校教科用図書採択について 日程第5 その他 閉会宣言
会議の概要	
事務局	開会 午後1時30分 令和6年第8回定例会を開会する。 本日は委員全員が出席されているため本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いします。
東教育長	教育長挨拶 皆さま、こんにちは。本日は、第8回定例会にご出席をいただき、ありがとうございます。非常に強い台風10号の今後の進路が心配されるところです。皆さんが丁度家を出られる頃に大雨になったのではないかと思います。 さて、猛暑に翻弄された8月も終わります。この夏は、色々ありましたが、市民の皆さんの信頼の上に成り立っている学校教育において、私をはじめ全ての関係者がもう一度襟を正し、教職員の綱紀粛正とともに、「子ども

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>を真ん中」に据えた教育に全力を尽くし信頼回復に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>そのような夏ではありましたが、パリ五輪での熱い戦いが、テレビで観戦する私たちを楽しませてくれたとともに、様々な感動をもたらしてくれました。また、市内の子ども達においても、全日本吹奏楽コンクール四国大会への小学校から高等学校までの出場や全国中学校体育大会への出場など、様々な分野での活躍の報告がありました。先日、三島東中学校吹奏楽部が全国大会出場の切符を手にしております。気持ちが滅入りそうな時も、子ども達の頑張っている姿は、私たち大人を元気にしてくれるものです。指導者の皆さんにも感謝をしたいと思います。</p> <p>さて、本日は、日程にありますように、令和7年度より使用の中学校教科用図書採択についての審議を行います。教育委員の皆さんにおかれましては、何かとご多忙な中、新学習指導要領に示されている学力観のもと、教科書採択委員会からの答申をはじめ、各種資料に基づき、本市の中学生に最もふさわしい教科書をという視点でご検討いただき、大変ご苦労をおかけしました。この後の審議では十分ご意見をいただきたいと思ひます。併せて、教育委員会事務局をはじめ研究委員や採択委員などの関係者各位には、教科用図書採択審議にあたっての準備、調査、検討資料の作成等、大変お世話になりましたことに、この場をお借りして感謝を申し上げます。</p> <p>では、本日は審議に時間を要しますので、これで挨拶を終わります。本日のスムーズな議事運営にご協力をよろしくお願いいたします。</p>
東教育長	<p>会議録承認</p> <p>会議録の承認について諮る。令和6年第7回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>令和6年第7回定例会会議録案の概要を説明する。</p>
東教育長	<p>令和6年第7回定例会会議録案の承認について諮る。</p>
全委員	<p>承認する旨答える。</p>
東教育長	<p>承認の旨確認し、令和6年第7回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p>
東教育長	<p>会議録署名人の指名</p> <p>令和6年第8回定例会会議録署名人に、石川 直子委員、児山 初美委員を指名する。</p>
東教育長	<p>報告事項</p> <p>それでは、日程第3諸般の報告に移ります。</p> <p>私からは特段ございません。</p> <p>それでは、各課から事務報告をお願いします。</p>
宮下教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p>

四国中央市教育委員会会議録

宮下教育総務課長	<p>議案書の2ページをお開きください。</p> <p>8/1 健康づくり推進協議会に教育長が出席されております。</p> <p>8/2 テクノプラザ愛媛で開催された道徳教育研究会に教育長が出席されております。</p> <p>8/22 令和6年度第1回外部評価委員会が開催されております。</p> <p>8/28 本日、令和6年第8回教育委員会定例会でございます。</p> <p>8/30 教育厚生委員会の管内視察が予定されておりましたが、台風接近のため急遽中止となっております。</p> <p>9/3～27 令和6年第3回四国中央市議会定例会が予定されております。その中で9/13～18 決算特別委員会、9/19 教育厚生委員会が予定されております。</p> <p>9/27 令和6年第9回教育委員会定例会が予定されております。</p> <p>10/24 令和6年第10回教育委員会定例会が予定されております。</p> <p>10/27～29 石川県・大阪府において教育長・教育委員視察研修を予定しております。</p> <p>学校給食につきましては、8/24 学校給食米の収穫祭が開催されております。教育長以下参加いたしておりますが、児童104名、保護者合わせて234名、晴天に恵まれて暑い中ではございましたが、皆さん楽しくおにぎりパーティーにも参加しておりました。以上でございます。</p>
西川生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の生涯学習・人権教育に関し、主なものについて資料に基づき事務報告する。</p> <p>議案書3ページをご覧ください。</p> <p>8/8 市人権教育協議会就学前・学校教育部会を開催し、8月22日の研修会について打合せを行っております。</p> <p>8/21 市人権・同和教育主任全体会の3回目を川之江隣保館で開催しております。</p> <p>8/22 市人権教育協議会就学前・学校教育部会研修会をしこちゅ～ホールで開催し、金生第二小学校PTA及び土居中学校の教員から実践報告をいただいております。360名の参加がございました。</p> <p>8/23 土居地域就学前部会を土居隣保館で開催しております。</p> <p>8/24 県人権教育協議会の人権フォーラムが八幡浜市文化会館で開催され、3名が参加しております。</p> <p>8/25 市愛護班連絡協議会主催の防災講演会を福祉会館4階多目的ホールで開催し、親子及び高校生ボランティア等含めまして48名の参加がございました。</p> <p>8/26 新規採用・転入教職員等人権・同和教育研修会の3回目を川之江ふれあい交流センターで開催しております。</p> <p>8/28 市PTA連合会の川之江・新宮地域の人権同和教育隣保館学習会の打合せ会が川之江隣保館で予定されております。</p> <p>8/30 地域社会人権・同和教育リーダー研修会を予定しておりましたが、愛媛県より台風接近のため中止とする旨の連絡がありました。</p> <p>9/9 東予管内人権・同和教育担当者会（社会教育関係）を親友館で行う予定としております。40名ほどの参加を見込んでおります。</p> <p>9/19 人権・同和教育推進者養成講座の3回目をしこちゅ～ホールで開催します。</p> <p>9/27 市PTA連合会川之江・新宮地域人権・同和教育隣保館学習会を</p>

四国中央市教育委員会会議録

西川生涯学習課長	<p>川之江隣保館で開催いたします。以上でございます。</p>
山田文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館等に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>議案書4ページをご覧ください。</p> <p>文化振興につきましては、8/17 ふれあい大学講座といたしまして、「てい先生トークショー」をしこちゅ〜ホールで開催しております。当日、566人が来場し、その中には未就学児が100人以上も含まれておりまして、会場内は非常に賑やかでしたが、現役保育士として、SNS等の発信によって多方面で活躍されている先生のお話を、皆さん興味深く聞いてくださいました。</p> <p>9/22～23 ふれあい大学情報発信事業として、「ふれあいあ〜とフェスタV o 1. 8」をしこちゅ〜ホールで開催する予定となっております。</p> <p>スポーツ振興につきましては、7/19～8/25 市民プールを開場いたしました。38日間開場いたしまして、昨年より3,500人ほど多い延べ24,126人が来場いたしました。</p> <p>9/7 ニンジニアスタジアムで行われる愛媛FCマッチシティ四国中央市では、川之江高等学校バトン部が演技を披露する予定となっております。</p> <p>9/15～16 四国中央市スポーツ少年団秋季大会が市内の体育施設で開催予定となっております。</p> <p>続きまして、資料の5ページから7ページにかけては、市内3図書館の予定となっております。各図書館において、おはなし会などのイベントが予定されております。</p> <p>続きまして、8ページ、歴史考古博物館においては、夏休みに親子で体験できるイベントとして土器洗い体験や学芸員体験などを開催しております。</p> <p>暁雨館につきましては、7月2日から開催していた「愛石のススメ展」が8月25日で終了いたしました。</p> <p>9/18 観月祭が開催される予定となっております。以上でございます。</p>
石川学校教育課長	<p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>それでは、議案書9ページをご覧ください。</p> <p>8/2 文部科学省から平井奉子先生、大阪府の公立小学校から樋口綾香先生をお招きして教務・研修・学力向上主任研修会を開催しております。</p> <p>8/2～7 四国中学校総合体育大会が四国四県の各会場にて行われております。</p> <p>8/13～16 学校閉庁日としております。</p> <p>8/17～25 全国中学校体育大会が北信越方面で開催されております。四国中央市からも、柔道個人で川之江南中学校、三島西中学校、三島南中学校の3校が、体操で三島東中学校、バスケットボール女子で土居中学校が出場しております。</p> <p>8/21 市いじめSTOP愛顔の子ども会議が、今年度は久しぶりに参集してしこちゅ〜ホールで開催をしております。市内小中学校の児童生徒の代表者と保護者及び教職員でいじめ撲滅に向けて意見交換を行い、活動の幅を広げることができております。</p> <p>8/22 愛媛県立医療技術大学看護学科教授の中越利佳氏を講師にお迎えし、学校保健講演会がしこちゅ〜ホールで開催されております。</p> <p>8/22 同日、特別支援学級担任・特別支援教育支援員合同研修会が福祉</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>石川学校教育課長</p>	<p>会館で開催され、学校教育課の坂下慶光課長補佐から「特性理解と校内の連携」と題して講話を行い、研鑽を積んでおります。</p> <p>8/23～25 第72回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会及び第32回全日本小学生バンドフェスティバル四国支部大会が松山市民会館で開催され、川の江南中学校、三島東中学校、松柏小学校が参加しております。先ほどもありましたが、三島東中学校が全国大会出場を決めております。</p> <p>9/2 市内全ての小中学校で始業式が行われます。</p> <p>9/22 市内中学校の体育祭及び新宮小中学校運動会が開催されます。少年育成センターにつきましては、議案書10ページをご覧ください。</p> <p>9/13 愛媛県少年補導委員連絡協議会結成50周年記念大会が愛媛県生涯学習センターで開催されます。</p> <p>10月には各地区の地方祭の補導が行われる予定となっております。以上でございます。</p>
<p>吉岡学校政策課長 補佐</p>	<p>学校政策に関し、資料に基づき事務報告する。 議案書9ページにお戻りください。</p> <p>8/3 金生公民館におきましてSMART2024を開催しております。ものづくりやプログラミングにおける地域人材の育成と地域活性化を目的とした、ハードウェアとソフトウェアの両方にふれることができるロボット製作の過程を通じて、問題解決力や論理的思考力を育むため、徳島大学大学院の学生が中心となって構成されるSMART2024実行委員会と本市教育委員会が共催し、ロボットプログラミング大会を開催いたしました。</p> <p>8/6～8 新宮小中学校におきまして、愛媛大学教育学部と連携し、14名の学生に講師としてご参加いただき、新宮小中学校サマースクールを開催いたしました。</p> <p>8/19～20 東京都の砂防会館におきまして開催されました、リーディングDXスクール学習会に、川の江小学校教諭2名、三島東中学校教諭1名、学校政策課職員1名が参加しております。</p> <p>8/25 川の江小学校におきまして、愛媛大学社会共創学部及び東京学芸大学と連携して、GIGAフェスティバル2024を開催いたしました。小学校過程におけるプログラミング教育の推進にあたり、興味をもってプログラミング学習に取り組むことができるよう、四国中央市内の小学4年生～6年生の39名が、株式会社大昌鉄工所・広島銀行から寄贈されましたプログラミング教材「レゴSPIKE」を使用したプログラミング大会を開催しております。また、小学校全学年を対象にしたVR＝バーチャルリアリティ技術により人工的に作り出された仮想空間で、現実のように臨場感のある体験を通じて、楽しみながら疑似体験を行っております。</p> <p>8/26 しこちゅ～ホールにおきまして、学校運営委員会を対象としたコミュニティ・スクール研修会を開催しております。大分県玖珠町より梶原敏明教育長・衛藤公彦先生を講師にお招きして、基調講演・ワークショップを行っております。</p> <p>9/9 新宮小中学校におきまして、SNSやメディアを通じての情報発信について学習する、新宮小中学校松山大学連携授業を計画しております。</p> <p>9/10 川滝小学校におきまして、愛媛大学紙産業イノベーションセンター連携授業を計画しております。内村浩美教授を講師にお迎えして、新たな紙製品開発の可能性～おもしろい紙を発見しよう～と題して、最先端の紙製品について学習する計画としております。以上でございます。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	只今の報告について、意見質問等がないか問う。
全委員	特になし。
東教育長	<p>議 事</p> <p>本日の議案は2件となっております。 議案第47号「四国中央市立幼稚園規則の一部を改正する規則について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
高橋保育幼稚園課長	議案第47号について、資料に基づき議案を説明する。
東教育長	只今の議案第47号の説明に、意見質問等ないか問う。
喜井孝志委員	2点確認をさせていただきたいのですが、1点目が、提案理由のとおり本改正によって私立も含めた教育・保育施設の公示時期が統一されると考えて良いのか。2点目ですが、ここに示す教育・保育施設がどのような施設であるのか確認させていただければと思います。
高橋保育幼稚園課長	<p>喜井孝志委員からお話がありましたように、これまでは統一されていなかった受付時期について、広報9月号にて受付日程を周知いたしまして、時期を統一し、10月に受付を開始することといたします。</p> <p>また、市内の教育・保育施設につきましては、現在、公立幼稚園が4園、公立保育園が10園、公立の認定こども園が3園、私立の保育園が5園、認定こども園が5園、事業所内保育所が2園、小規模保育園が1園で、公立が17園、私立が13園、合わせて30園の施設となっております。</p>
東教育長	他に、意見・質問等ないか問う。
児山初美委員	四国中央市となった平成16年頃は幼稚園を希望する人数も多くて抽選会があるほどで、現行の公示時期で良かったと思うのですが、時代の流れで私立幼稚園や保育園やこども園との関係ですとか、こども園の中でも1号認定や2・3号認定との関係性を考慮して、この改正案が良いと思いました。
東教育長	他に、意見・質問等ないか問う。
全委員	特になし。
東教育長	異議ない旨確認し、議案第47号「四国中央市立幼稚園規則の一部を改正する規則について」の原案を可決する旨宣する。
東教育長	議案第48号「四国中央市中学校教科用図書採択について」を上程し、議案の説明を求める。
石川学校教育課長	<p>議案第48号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>今年は、令和7年度から中学校で使用される教科書の採択年となっております。そのため、4月25日の教育委員会定例会において四国中央市教科書</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川学校教育課長	<p>採択委員5名を、5月27日に採択委員会推薦による、市内中学校教員から各教科2～3名、合計34名の研究委員の委嘱をそれぞれご承認いただいたところでございます。5月13日に教育委員会から採択委員会へ諮問を行い、3回の採択委員会並びに7回の研究委員会を経て、去る7月24日に四国中央市教科書採択委員会要綱第2条に基づき、令和7年度使用の四国中央市中学校教科用図書について調査研究結果が教育委員会に答申されました。答申に基づきご審議いただくこととなりますが、教科書採択委員会において協議・検討された資料についてご説明申し上げます。</p> <p>まず、1つ目の資料として、研究委員の評価でございます。小学校教科用図書について、(1)内容の選択、(2)内容の程度、(3)地域性、(4)組織・配列・分量、(5)学習指導への配慮、(6)造本その他などの6つの観点を調査要素とした評価の総合評価を、A(極めて適切)、B(適切)、C(概ね適切)、D(工夫を要する)の4段階評価をしていただいたもので、総合所見も記しております。</p> <p>2つ目は、今年度愛媛県教育委員会より7月17日に送付された「教科用図書採択基準及び選定資料」でございます。</p> <p>3つ目は、市民の方のご意見でございます。6月14日から閉館日を除く14日間、市内3図書館において開催した「教科書展示会」において、当該教科用図書の展示を行いました。ご意見箱を設置し、広く市民の皆様からご意見をいただいております。</p> <p>採択委員会においては、これらの資料を基に審議を行い、取りまとめ、6つの観点と総合評価を4段階で記し、総合所見を付けて教科用図書選定答申資料として、教育委員各位に配布させていただいております。</p> <p>以上、教科書採択委員会で取りまとめをいただいた答申を受けて、採択をお願いいたします。</p>
東教育長	<p>それでは、事務局提案に基づき、審議に入る。 中学校教科用図書について、各教科順に審議する。 まず、国語について採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>国語は、4社からの採択になっています。研究委員の総合評価は、2名が「光村図書」、1名が「東京書籍」をAとしています。採択委員会の最終評価では、「光村図書」をAとしています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>私は、国語は「光村図書」が良いと思いました。 各社、教科書冒頭には学ぶべきことが一覧で記されていますが、「光村図書」はよりわかりやすく示されていて、題材も身近で主体的な学びを誘えるような内容が多いように感じました。 また、それぞれに二次元コードも充実していますが、最近は読めても書けないということが多い中、漢字の練習の二次元コードを記載したり、関連図書の案内も複数紹介することで自分に合ったものを選択することができ興味を引くと思いました。 教材の中には各社、愛媛県出身の方が登場してきましたが、四国中央市出身の真鍋淑郎博士の文章が掲載されていることもより関心を持たせる内容となっていました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

星川光代委員	総合的に国語力を身につける内容となっている「光村図書」が良いと思いました。
東教育長	その他、意見ないか問う。
石川直子委員	<p>私も星川委員と同じく「光村図書」が良いと思います。</p> <p>研究委員の評価の高かった「光村図書」と「東京書籍」を比較しましたが、系統的・段階的に構成されていること、言葉の力を育てるための工夫や教材が適切に配置されていること、生徒が興味関心をもち心が動かされるような教材が多く見られることなど、どちらも良質の教科用図書であると思いました。</p> <p>ただ、次の点において「光村図書」が良いと考えます。まず、地域性という観点において、第3学年の教材として、本市出身のノーベル物理学賞を受賞された真鍋淑郎博士ご自身が書かれた文章を取り上げています。また、その取り上げ方についても、一つのテーマについて3人の論者からの提言を比較するという構成で、実に面白いと感じました。文章の量も適切で、本市の生徒達も高い関心をもって学習できると思います。</p> <p>次に、二次元コードによるコンテンツについて、生徒一人ひとりの課題に応じて、自由に選択できるコンテンツを多く用意しており、家庭学習にも十分に活用できると思われまます。</p> <p>巻末には語彙ブックとして、様々な語彙を整理し、これからの社会生活に必要な言葉について理解し、適切に使うことができるよう考えられているので、生徒にとって非常に有効に思われまます。</p> <p>以上のことから、「光村図書」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、国語について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石川義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、国語については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、書写について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	書写については、3社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、2名が「三省堂」、2名が「光村図書」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「光村図書」を推しています。
東教育長	教育委員各位へ意見を求める。
児山初美委員	<p>「光村図書」の教科書が良いと思います。</p> <p>書写の指導事項を系統的、効果的に学習できるように、生徒の発達段階を考慮して配列しています。</p> <p>また、中学校で初めて学習する「行書」では、楽しく学べるように、書く時のポイントを押さえ、分かりやすく工夫されています。</p> <p>学習指導への配慮としては、筆使いや動きがよく分かる動画や、お手本の画像が充実しています。さらに、文字の歴史や身の回りの様々な文字、ユニバーサルデザインフォントなど、文字への関心を高め、生徒が楽しく自主的</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>児山初美委員</p>	<p>に書写の学習を楽しむ工夫がなされています。</p> <p>さらに、様々な時代や場面で書が生かされている実例を挙げ、国語の伝統に触れつつ、実生活にも役立つ資料が多く掲載されています。</p> <p>また、地元出身の真鍋淑郎博士の新聞記事を用いて書体の説明がなされており、生徒が興味・関心を持って学習できると思います。</p> <p>表紙につきまして、防水効果があって汚れにくいコーティング加工が施されており、3年間使用するのに十分な耐久性があります。</p> <p>以上の点から、「光村図書」の教科書が良いと思います。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他、意見ないか問う。</p>
<p>星川光代委員</p>	<p>私も書写は「光村図書」が良いと思いました。</p> <p>ページ数が多い分厚みはありますが、表紙はコーティング加工がされており3年間使用する教科書として耐久性はありますし、書写という固いイメージがある中で、鮮明でイラストも多く、丁寧な説明でとても見やすく分かりやすい内容となっていました。</p> <p>中学生で初めて学習する「行書」についても「楷書」との比較が分かりやすく記載されていました。こちらでも真鍋淑郎博士が登場し、より地元出身者の偉大さを感じることもできました。</p> <p>以上のことから「光村図書」が良いと思いました。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、書写について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、書写については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、地理について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>石川学校教育課長</p>	<p>地理については、4社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、1名が「東京書籍」、1名が「帝国書院」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「帝国書院」をAとしています。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>石村義哲委員</p>	<p>地理の教科書は「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>まず、見やすさという点において、見開きの中央部分に文章があり、写真を含めた情報等が上部または両サイドにある所が統一されていたので、非常に読みやすかったですし、視覚的な情報としてもスッと入ってきやすいものになっていると思いました。</p> <p>その他、単元の構造化、内容の流れはどこの教科書会社も統一されているように感じました。</p> <p>その中でも帝国書院は、各単元の振り返りで抑える語句の数が多いように思いました。</p> <p>振り返りで出来た事、出来なかった事のチェックを行えたり、二次元コードにワークシートが掲載されており、繰り返し振り返りができるので、テスト勉強にも役立つのではないかと思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

石村義哲委員	<p>また、他教科との連携が図られるよう関連用語が教科書下部に記載されており、多面的に学習ができるように工夫がなされていると思いました。SDGsについて触れられているのも良い点だと思いました。</p>
東教育長	<p>その他、意見ないか問う。</p>
喜井孝志委員	<p>私も、「帝国書院」が良いと思いました。</p> <p>教材の組み立ては、單元ごとに問いがあり課題探求的な学習が行えるようになっていて、特にアクティブ地理のページでは、生徒に課題提案からTRYで行動を促し対話へと導いていて生徒はとても分かりやすいと思いました。</p> <p>「学習を振り返ろう」でも、章の振り返りを促し提案型でヒントを提案し、対話も含め自主的に反復の機会を与えており、この点においてもわかりやすいと思いました。</p> <p>文字の色・大きさ・行間は読みやすく、地図や写真も鮮明で見やすく工夫されています。また、二次元コードから多様なコンテンツに当たれるようになっており、生徒にとっても具体的にイメージできる点も良いと思いました。</p> <p>個人的に少し残念だったのは、中四国地方の瀬戸内海の内海と工業の発展の節で、日本一の紙の町四国中央市で国際コンテナ取扱量四国一の三島川の江港の記載が無いのは残念でした。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、地理について採決を行う。</p> <p>「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、地理については「帝国書院」を採択と決する。</p> <p>次に、歴史について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>歴史については、9社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「帝国書院」、2名が「東京書籍」、「教育出版」、1名が「日本文教出版」、「育鵬社」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「帝国書院」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川直子委員	<p>私は、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>「帝国書院」の一番の特色は、タイムトラベルやイラスト編・地図編に、見開きページいっぱいカラーのイラストを配置されていることです。各時代を学ぶにあたって、導入の学習活動で時代について気づきを見つけ、興味関心を高めることができます。</p> <p>小学校から中学校への変化に対応が難しかったり、文字に対する抵抗感があったりする生徒など、どの生徒にも気づきが生まれ、同じステージで学習を始めることができますし、経験年数の浅い教師にとっても指導しやすい導入場面になると思います。</p> <p>実際にこのイラストを活用した授業を参観しましたが、どの生徒も意欲的</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川直子委員	<p>に学習に取り組んでいました。</p> <p>さらに、各ページに配置されている写真や地図、絵図などどれも鮮明で分かりやすく、想像したり理解を深めたりする一助となると考えます。</p> <p>コラム「未来に向けて」には、「人権・多文化」「環境・エネルギー」など6つのテーマについて、様々な人々の取組が紹介されていて、歴史に興味を持つきっかけにもなると思います。</p> <p>以上のことから、「帝国書院」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
石村義哲委員	<p>私も、歴史の教科書は、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>まず各章の最初に「タイムトラベル」と称して、その時代の人々の暮らしがイラスト化されています。イラスト化されている事により、その時代に生きた人々の暮らしが想像しやすくなっていると感じました。</p> <p>デジタルコンテンツも非常に充実しており、他分野で関連されている情報があり、より学びを深められるものになっていると思います。</p> <p>また、地図帳と関連付けられていたり、様々な視点から歴史を見つめ、多面的に学習できる工夫がなされていると思います。歴史でもSDGsについて触れられている点も良いと思いました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、歴史について採決を行う。</p> <p>「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、歴史については「帝国書院」を採択と決する。</p> <p>次に、公民について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>公民については、6社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」、「帝国書院」、2名が「教育出版」、「日本文教出版」、をAとしています。採択委員会の最終評価においては、総合的に評価し「帝国書院」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
喜井孝志委員	<p>私は、「帝国書院」が良いと思いました。</p> <p>まず、第一印象として資料が見やすく写真が明瞭で充実しており、ユニバーサルデザイン化された文字と色彩で見やすく工夫されていると思います。身近な題材が多く生徒は取り組みやすいと感じました。</p> <p>教材の組み立ては見開き2ページ構成となっており、すっきりとしています。</p> <p>単元の最初には「学習の前に」として、生徒がこれから何を学ぶのかと学びの導入があり、各節も丁寧な表現を使い分かりやすく、最後には「振り返り」と「未来に向けて」でSDGsと関連付けて生徒の成長を促すように構成されています。</p> <p>また、二次元コードを利用したコンテンツも充実しており、ワークシートも活用しやすく工夫されていて、振り返りも容易にできるよう工夫が伺えま</p>

四国中央市教育委員会会議録

喜井孝志委員	す。全体的に生徒が親しみやすい教材だと思います。
東教育長	その他に意見ないか問う。
児山初美委員	<p>「帝国書院」、「教育出版」、「東京書籍」の3社において、ともに各領域が大きく偏らないように配列されており、分量も適量であります。また、写真資料を多く取り入れ、生徒が理解しやすくなるよう工夫されており、二次元コードを利用したコンテンツについても充実しています。検討した結果、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>「帝国書院」の教科書は、日常生活の身近なテーマから考える内容が多く、生徒にとって興味が湧きやすく、自分と社会との関わりを考えられる構成になっています。</p> <p>また、社会が変化する中で、何が以前と比べて変わってきたのか、なぜ変わる必要があったのかを考えさせるきっかけを多く提供してくれる内容となっています。</p> <p>具体的なテーマを設定して役割演技などで考えさせる単元もあり、主体的・対話的で学びを深める工夫がされています。また、議論や考えを深めることがしやすい資料が、領域ごとに準備されている点も優れています。</p> <p>アイコンも多く提示されており、大切なポイントが把握しやすくなっています。また、二次元コードを利用したコンテンツも大変充実しており、考察に必要な資料探しや学習の振り返りができ、学習内容の定着と深まりが図られるようになっています。</p> <p>以上の点から、「帝国書院」の教科書が良いと思います。</p>
東教育長	その他に意見ないか問う。
石川直子委員	<p>私も、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>研究委員の評価の高かった「東京書籍」、「帝国書院」、そして現在使用している「教育出版」の3社を比較してみました。</p> <p>3社ともに適切な内容の選択がされていて、生徒の発達段階に沿った内容であると思います。また、1授業時間を見開き1ページの構成とし、生徒にとっても教師にとっても扱いやすく工夫されています。</p> <p>さらに、他分野・他教科との関連を提示して、公民分野に対する理解を促しています。ただ、次の点において「帝国書院」が良いと考えます。</p> <p>まず、表紙に「よりよい社会を目指して」という副題があります。漠然となりがちな公民という分野を学習する意味付けが感じられて、生徒にとって分かりやすいと思いました。</p> <p>また、内容を大きく5つに区分することにより、非常に明確な配列となっています。それぞれの区分の導入には、見開きページにカラーイラストを配置し、すべての生徒が気づきをもって学習を始められるように考えられています。</p> <p>学習の振り返りのページでは、解答例が青字で示してあり、何を書いたらいいのか分かりにくい生徒への支援となります。</p> <p>地域性という点においては、高松市の中学3年生の人権作文が資料として掲載されていて、身近に感じられると思います。</p> <p>また、「18才への準備」として、メディアリテラシーや金融、契約などについて見開きページで具体的に考える構成になっているので、近い将来につ</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川直子委員	<p>いて見通しを持つことができると考えます。</p> <p>さらに、巻末には「高等学校への準備」として参考になる内容が用意されており、以上のことから、「帝国書院」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、公民について採決を行う。</p> <p>「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、公民については「帝国書院」を採択と決する。</p> <p>次に、地図について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>地図については、2社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、1名が「東京書籍」、もう1名が「帝国書院」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、総合的に評価し「帝国書院」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石村義哲委員	<p>地図の教科書は、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>教科書の最初に、世界地図・日本地図別に記号の説明があり、デジタルコンテンツの活用を促進させる説明もありました。最初の段階で教科書がしっかり活用される配慮がなされていると思いました。</p> <p>そのデジタルコンテンツの内容も非常に充実しています。各地域の情報や、SDGsについての事など時代に即した情報も得られて、より深い学びへ導かれるように配慮されていると思いました。</p> <p>見やすさという点においては、各地域の地名や記号による情報に応じて適切な尺度、色遣いがなされており非常に見やすかったです。</p> <p>地図は、他教科と関連付けて使用されることが多いと思いますが、その辺りにも配慮されて他教科の情報も記載されていますので、より学習が深められると思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
喜井孝志委員	<p>私も、「帝国書院」が良いと思いました。</p> <p>まず、表紙の手触りの良さに驚きました。印字は鮮明でレイアウトも見やすく配置されています。教材の組み立ては地域ごとにまとめられ、歴史分野・公民的分野で活用できるよう項目も分かりやすく工夫されています。鳥瞰図を活用している点は迫力があり生徒の好奇心を刺激すると思います。</p> <p>各国の資料も豊富に掲載されており、地域の特色を理解する点において、生徒たちの手助けになると感じました。また、二次元コードも適正に配置され、探求心をくすぐると思います。</p> <p>面白いと思ったのは、問いコーナー「地図で発見」は、全部で156問も用意され、基礎的内容から発展的内容で、授業中だけでなく自学での活用も期待出来ると思います。最後に、答申書にもあるように、歴史・地理の教科書との関連も考慮する必要はあると考えます。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、地図について採決を行う。 「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員) よって、地図については「帝国書院」を採択と決する。 次に、数学について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>数学については、7社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」、「啓林館」、2名が「学校図書」、1名が「大日本図書」、「日本文教出版」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「啓林館」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>私は、数学は「啓林館」が良いと思いました。 「東京書籍」とは甲乙つけがたいものがございました。 「啓林館」は問題に移るまでに、図解も多くより丁寧な説明が記されてきました。しかし、教科書の厚みが薄い分、内容不足が心配されましたが、章末問題の解答等を二次元コードでうまく導き、生徒が意欲をもって自分から学びたくなるような十分な配慮がなされていました。 数学や英語は二極化が心配される教科でもありますが、個々で調整できるように、考え方や途中の式なども解説されており、各社共にICTが進んでいく今の時代に沿ったサポートがされているなと思いました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
喜井孝志委員	<p>私も、「啓林館」が良いと思います。 教本は柔らかな色彩で親しみやすい挿絵があり、写真・グラフ等の配置も見やすく工夫されています。教材の組み立ては、単元の中で例題一問い一練習問題の流れで分かりやすく、章末問題を提供し「学びをたしかめよう」「学びを身につけよう」のタイトルで学びを確かなものにしていきます。 また、単元の間には「数学ライブラリー」を配置し、ゲーム感覚的な問題を提供し、単元の最後には「数学広場」で振り返りから問題と学びを生かす応用問題があり、生徒の数学に対する好奇心が育つと思います。 二次元コードは適切に配置され、回答に至る情報が容易に取り入れることが可能であり、二次元コードを有効に活用する事でICT教育にも生かされると思います。 全体的に生徒の興味を引き出す工夫が多く身近なものを題材としており、数学が苦手な生徒も取り組みやすくなっています。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、数学について採決を行う。 「啓林館」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員) よって、数学については「啓林館」を採択と決する。 次に、理科について審議を行う。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。
石川学校教育課長	理科については、5社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」、1名が「学校図書」、「教育出版」、「啓林館」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「東京書籍」を推しています。
東教育長	教育委員各位へ意見を求める。
喜井孝志委員	<p>私は、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>表紙から各学年で「なんで、こうなってるの?」「明日は 空白 かもしれない。」「次の「?」に会いに行こう。」など、生徒の興味を引く表現で工夫されています。写真やイラストがダイナミックに掲載されており、生徒の学習意欲も喚起されると思います。</p> <p>教材の組み立ては、単元ごとの色使いで流れを追いやすいよう構成され、実験・観察のページを活用することで、より分かりやすくなっていると思います。単元の最後には社会につながる科学として、単元で学んだ事に関係する専門家を取り上げて探究心をくすぐるようになっています。</p> <p>二次元コードが適切に配置されていて、問題、実験手順、インタビュー等学習を進める上で丁寧なフォローになっています。</p> <p>全体的に内容が身近にある疑問からスタートするので生徒にとって分かりやすく、「SCIENCE」の世界によこそと誘うような教科書だと思います。</p>
東教育長	その他に意見ないか問う。
児山初美委員	<p>私も、「東京書籍」の教科書が良いと思います。</p> <p>日常生活の中にある疑問を取り上げ、生徒自身が身近な題材を通して、学習の見通しを持つことができるように構成されています。また、興味を持って学習を始められるよう、単元の始めに目を引きやすい写真と発問が載せられており、主体的に学ぶ姿勢につながる効果が期待できると考えます。</p> <p>特に視覚に訴えることを重視した構成になっており、二次元コード等からの資料や動画の提示も多く、教科書から学びやすくなっています。実験手順の二次元コードでは、イメージしやすくなっており、自分で端末を操作して確認しながら実験を行うことができるようになっています。</p> <p>章末に学んだことをチェックするページがあり、基礎・基本の定着が図りやすくなっています。</p> <p>また、「社会につながる科学」として、日本で活躍する人を中心に、様々な話題や出来事、インタビューなどを載せており、自分の趣味や将来の展望につなげることができるかと思います。</p> <p>以上の点から、「東京書籍」の教科書が良いと思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、理科について採決を行う。</p> <p>「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、理科については「東京書籍」を採択と決する。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	次に、音楽一般・音楽器楽について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。
石川学校教育課長	音楽一般・音楽器楽については、2社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、音楽一般につきましては、2名が「教育出版」、「教育芸術社」をAとしています。音楽器楽につきましては、3名とも「教育出版」、「教育芸術社」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「教育芸術社」を推しています。
東教育長	教育委員各位へ意見を求める。
石川直子委員	<p>私は、「教育芸術社」が良いと思います。</p> <p>「教育芸術社」と「教育出版」のどちらも、小学校の6年間を踏まえた上で、中学校の3年間で音楽に必要な能力や資質を養うことができるよう構成されています。</p> <p>また、各ページには、教材に関連する写真やイラストなどが効果的に配置されています。特に、「教育芸術社」では、全体的に明るく目に優しい色彩で構成されていて、生徒が開きたくなる教科書だと感じました。</p> <p>「教育芸術社」の第1学年では、「日本音楽入門」として、日本の音楽の特色や歴史がすべて学べるようトータルでパッケージになっており、とても分かりやすく学習を進めることができます。</p> <p>さらに、著作権について、見開きページで分かりやすく丁寧にまとめられています。どんな音楽・音源も簡単に手に入る時代に生きる生徒達にとって、各学年で一度は目にする構成となっているのも良い点だと思います。</p> <p>器楽については、「教育芸術社」「教育出版」ともに、音楽一般との関連を図り、相乗効果が得られるように構成されています。特に、「教育芸術社」は、学習内容とリンクした動画や伴奏などの音声資料を活用できる二次元コードによるコンテンツを多数用意していて、家庭学習や個人練習などに十分活用できますし、以前より音質が向上しているのも良い点です。</p> <p>さらに、「教育芸術社」は選曲が多彩で、生徒に耳なじみのある曲や有名クラシックの一節など、難易度にも配慮した教材選びがされていて、自ら音楽に親しもうとする生徒の姿が期待できます。</p> <p>以上のことから、「教育芸術社」が良いと判断しました。</p>
東教育長	その他に意見ないか問う。
兎山初美委員	<p>音楽の「一般」と「器楽」それぞれが別の出版社ではなく、一体的に考えて同じ出版社であることで生徒は授業の中で戸惑わないと思います。検討した結果、「教育芸術社」の教科書が良いと思います。</p> <p>生徒の興味・関心に寄り添った教材の選択や、教材へのアプローチがなされており、楽曲の良さや素晴らしさに触れながら、学習を進めることができるように配慮されています。</p> <p>また、合唱曲の曲想や歌詞が、現代の中学生たちにとって、身近に感じることをテーマにしたものが選ばれており、中学生の心を育むような合唱曲が多く掲載されています。</p> <p>教科書の歌唱教材、鑑賞教材で取り上げられている作品を、実際に楽器で演奏するなど、「一般」と「器楽」の教科書との連携が図れるように配慮さ</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>児山初美委員</p>	<p>れています。また、器楽の学習に向かう意欲を引き出し、基礎基本を身に付けながら、楽しく演奏活動ができるようになっており、音楽の楽しさは合唱だけではなく、合奏にもその魅力があることを伝えるのに十分な内容となっています。</p> <p>我が国の伝統楽器に関するページが充実しており、伝統的な音楽文化の理解という観点からも適切なものとなっています。また、諸外国の音楽文化に対する理解を深められるよう、様々な国の楽器や楽曲についても適切に取り上げられています。</p> <p>以上の点から、「教育芸術社」の教科書が良いと思います。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、音楽一般・音楽器楽について採決を行う。</p> <p>「教育芸術社」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、音楽一般・音楽器楽については「教育芸術社」を採択と決する。</p> <p>次に、美術について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>石川学校教育課長</p>	<p>美術については、3社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、2名が「開隆堂」、「光村図書」、1名が「日本文教出版」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「光村図書」を推しています。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>星川光代委員</p>	<p>私は、美術は「光村図書」が良いと思いました。</p> <p>「開隆堂」の表紙には凹凸があり、触感でも興味を引く仕様となっています。</p> <p>「光村図書」では色鮮やかでどの写真も大変美しく立体感が出ています。</p> <p>日本の絵画を楽しむ单元では紙質も異なり、がらりと雰囲気を変えていることも魅力でした。</p> <p>SDGsに配慮した項目や防災教育やユニバーサルデザイン、また自己表現するためのサポート要素が随所に含まれており、更なる発想・構想にもつながっていくものとなっています。</p> <p>各社、二次元コードでは全国の中学生の作品も紹介されていますが「光村図書」は紹介数も多く、より詳細に明記されており身近で参考になります。</p> <p>また、別冊の資料には美術を苦手とする生徒にもわかりやすく基本がまとめられていることも手助けになると思いました。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。</p>
<p>石川直子委員</p>	<p>私も、「光村図書」が良いと思います。</p> <p>研究委員の評価の高かった「開隆堂」と「光村図書」について比較しました。製本サイズは、どちらも大きなA4変型判で、色彩豊かな写真やイラストが学習資料として配置されています。二次元コードによるコンテンツも動画やインタビューを視聴するなど、前回より格段に進化していると思いました。ただ、次の点において「光村図書」が良いと考えます。</p> <p>まず、鑑賞の素材として、可能な限り本物に迫る色彩や質感を重視した写</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川直子委員	<p>真を掲載しており、サイズも見開きページにするなど、生徒が十分に鑑賞できるように配慮されています。作品としては（ピカソ：ゲルニカ、ダビンチ：最後の晚餐、ゴッホ：星月夜、風神雷神図屏風、火焰型土器）です。</p> <p>これは、美術の教科書に求められる特性として、優れた点であると言えます。私自身、美術鑑賞が好きで、本物を鑑賞することの素晴らしさを知るからこそ、いつか機会があれば本物を鑑賞したいと思える資料を生徒に提供することが大切であると考えます。</p> <p>次に、表現方法、技法等について、分冊で端的に分かりやすくまとめています。これは、創作活動に苦手意識のある生徒にも十分参考になるものです。また、この分冊はコンパクトで、作業中に傍らに置いて参考にすることも可能であると思われます。</p> <p>以上のことから、「光村図書」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、美術について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。（5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員）</p> <p>よって、美術については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、技術・家庭（技術分野）について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>技術・家庭（技術分野）については、3社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」、2名が「開隆堂」、1名が「教育図書」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「東京書籍」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石村義哲委員	<p>技術・家庭（技術分野）の教科書は、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>見た目の印象として、ページレイアウトが統一されており、学習の流れが分かりやすくなっていると思いました。</p> <p>写真やイラストも効果的に使用されているので、作業のイメージがしやすいのではないかと思います。</p> <p>また、デジタルコンテンツも充実しており、動画でポイントを押さえられ、より効果的な学習が期待されるのではないかと思います。</p> <p>SDGsや環境問題にも触れられており、技術的な見方や考え方が養われるような流れになっています。</p> <p>自分たちが取り組む問題解決を自ら考えられるよう配慮され、子ども達がより技術分野に興味を持ち問題解決に向けて考えられるように配慮されていると思いました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
喜井孝志委員	<p>私も、「東京書籍」が良いと思いました。</p> <p>まず、表紙を捲るとすぐ目に飛び込んでくる「技術っておもしろい！」の言葉で生徒は興味を持つと思います。文字サイズ、行間等も適切で、ダイナミックな写真を使うことで生徒の興味を引くよう工夫されています。</p>

四国中央市教育委員会会議録

喜井孝志委員	<p>教材の組み立ては、1編から4編まで共通した流れで、各節において「目標」「学習課題」が示され、随所に具体的に「調べてみよう」「考えてみよう」「やってみよう」と投げかけ、課題解決を促し、解決へのヒントも投げかけ、生徒が主体的に問題解決に向かうよう工夫されています。</p> <p>デジタルコンテンツも豊富で、振り返り学習も可能となっており、様々な活用が期待できます。全体的に内容・難度ともにバランス良く扱いやすい教科書であり、未来に向けたイノベーションを引き起こす多くの生徒が育つように思いました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、技術・家庭（技術分野）について採決を行う。</p> <p>「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。（5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員）</p> <p>よって、技術・家庭（技術分野）については「東京書籍」を採択と決する。</p> <p>次に、技術・家庭（家庭分野）について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>技術・家庭（家庭分野）については、3社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名とも「東京書籍」と「開隆堂」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、総合的に評価をし、「東京書籍」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
児山初美委員	<p>「東京書籍」の教科書が良いと思います。</p> <p>衣食住、消費生活と環境、家族・地域という順に、視野を広げていき、自立と共生を目指す構成となっており、実生活に結びつけながら学習を進められます。また、各節ごとに設定された学習課題により、主体的な学びを促すことができるようになっていきます。さらに、1時間1時間の学習のねらいとまとめが明確になるように設定されており分かりやすいです。</p> <p>生徒の学習意欲を高められるような二次元コードが豊富であり、言葉で伝えることが難しいところも、映像で説明することができるだけでなく、献立作成や住まいの工夫などの学習に活用できます。また、実習例が豊富で、写真やイラストも多く、生徒の興味・関心や実践意欲を高めて学習を進められます。</p> <p>SDGsや防災に関連した内容は、それぞれマークが示されており、意味を理解してから使うと、より効果的に指導することができるかと思います。</p> <p>日本各地の郷土料理では、全都道府県の料理が紹介され、愛媛県の例も記載されています。住まいの例の中でも、愛媛県の住居の例が紹介されています。また、学習に関連する豆知識が、「せいかつメモ」として示されており、学びを深めることにつながっていくと考えます。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
石川直子委員	<p>私も、「東京書籍」が良いと思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川直子委員	<p>研究委員の評価の高かった「東京書籍」と「開隆堂」について、比較、検討しました。どちらも自立と共生を掲げ、家庭分野の学び方について、丁寧なガイダンスを設けて、自分を取り巻く家族と家庭生活を振り返るところから始まっています。また、多様な家族の形にも触れ、カラー写真やイラストと説明により理解しやすくなっています。また、便利な二次元コードによる動画や情報なども随所に設けられており、部分的に見ればどちらも遜色なく感じられます。ただ、全体を通してみると、ガイダンスから後の配列が大きく違ってきます。</p> <p>「東京書籍」は、最初のガイダンスで自分の生活のチェックシートを作成し、見える化したものを活かして、「自ら生活をつくる」ためにはどのような学習が必要かという柱を置き、食生活、衣生活、住生活を学び、消費者としての自覚を促し、その後「ともに生きる」に広がるように構成されています。この配列は、どの生徒にとっても興味関心をもって取り組みやすく、生活に生かすことを楽しみながら学習に取り組むことができます。</p> <p>家庭分野の特性である、すぐ実践に生かすことができる、毎日の生活を振り返りながら取り組むことができるという点を考慮すれば、誰にも分かりやすく意欲が持続する教科書が良いと考えます。</p> <p>実習を伴う食生活や衣生活を学習した後に幼児の生活を扱うからこそ、幼児のおやつや持ち物、おもちゃに自分の考えや技術を生かすことも期待でき、興味関心も高まります。以上のことから、家庭分野について「東京書籍」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、技術・家庭（家庭分野）について採決を行う。</p> <p>「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。（5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員）</p> <p>よって、技術・家庭（家庭分野）については「東京書籍」を採択と決する。</p> <p>次に、保健体育について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>保健体育については、4社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」と「G a k k e n」を、1名が「大日本図書」と「大修館書店」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、総合的に評価をし、「G a k k e n」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石村義哲委員	<p>保健体育の教科書は、「G a k k e n」が良いと思います。</p> <p>表紙の鮮やかな色使い、内部の写真の鮮明さ、文字の大きさやフォントも適度に配慮されているように思いました。</p> <p>内容に関しては、ウェルビーイングに関すること、多様性や個性について理解出来るように配慮されており、生活習慣病、感染症、薬物乱用など現代社会の課題についても学べるように編成されています。</p> <p>学びの内容に応じて、キーワード、課題の解決、学びの活用と流れが出来ており、学習しやすいように配慮されていました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

石村義哲委員	<p>また、各ページの下段には、学習段階での補助的な情報が記載されている「情報サプリ」があったり、二次元コード内のリンク先が書かれており、子ども達への配慮を感じました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
星川光代委員	<p>私も、保健体育は「G a k k e n」が良いと思いました。 答申書にもあるように、あらゆる面で適切に内容を取り上げ、現代を生きる生徒たちに必要不可欠な内容が盛り込まれています。 読みやすいフォントを使用し、イラストも多くレイアウトも考慮され、1時間で学ぶべきことが詰め込みすぎず、見開きでわかりやすくまとめられています。 単に「体育」＝「スポーツ」ではなく、身近に迫っていることから現時点ではかけ離れた内容まで、これから成長していく過程で、生涯における大切なことをより具体的にわかりやすく、生徒たちが納得しながら学ぶことができる内容になっていると思います。以上のことから「G a k k e n」が良いと思いました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、保健体育について採決を行う。 「G a k k e n」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員) よって、保健体育については「G a k k e n」を採択と決する。 次に、外国語について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>外国語については、6社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名が「開隆堂」を、2名が「東京書籍」、「三省堂」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「開隆堂」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
児山初美委員	<p>6社、どの出版社も様々な工夫がされており、内容も充実していました。その中でも「開隆堂」の教科書がもっとも学びやすく、親しみやすい教科書だと思います。 「開隆堂」の教科書が良いと思う主な点は、第1学年前半の教材は、小学校の学習とのつながりがあり、中一ギャップに配慮されています。また、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の学習が相互に関連しながら、3年間で系統的に学習が積み上げられるように構成されています。 明確な学習過程を示し、言語活動の手順やポイントが分かりやすく、生徒が見通しを持って、主体的・対話的に学べるよう工夫されています。登場人物も一つの国の子どもだけでなく、多数の国の子ども達が登場し、グローバル感を感じます。また、文字ばかりではなく、随所に写真やイラストなどが施されており、読むことに対する抵抗感を減らす効果が期待できると思います。 幅広いジャンルの題材を取り入れており、生徒の興味・関心を引き、親しみやすいことを通して、外国語を学びながら、他の分野や世界を学べるよう</p>

四国中央市教育委員会会議録

児山初美委員	<p>な内容構成になっています。また、郷土への理解と愛着を深められるように配慮されています。</p> <p>以上の点から、「開隆堂」の教科書が良いと思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
石村義哲委員	<p>私も、外国語の教科書は、「開隆堂」が良いと思います。</p> <p>第一印象として文字ばかりにならず、随所に挿絵や写真、イラストなどが使用されており、外国語に親しみやすくなっている様に感じました。また書体も短文と長文、日本語記載部分で使い分けられており配慮を感じました。</p> <p>登場人物に多くの国の子ども達が登場していますが、グローバル社会でのコミュニケーションツールとして英語は欠かせないので、そういった面でも学習段階からグローバル感を感じられるので良いと思いました。</p> <p>学習内容に関しては、学年が上がるにつれ取り上げられている内容の難易度も上がっており、各学年の学習段階に応じた内容を学べるようになっていると感じました。</p> <p>どの教科書会社も様々な工夫がされており配慮を感じましたが、その中でも「開隆堂」の教科書は現在使用している教科書でもあるので、改訂版となってもスムーズに移行が出来るのではないかと思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、外国語について採決を行う。</p> <p>「開隆堂」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員、喜井孝志委員)</p> <p>よって、外国語については「開隆堂」を採択と決する。</p> <p>次に、道徳について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>道徳については、7社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、2名が「東京書籍」、「光村図書」、「日本文教出版」、「あかつき教育図書」を、1名が「教育出版」、「G a k k e n」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、総合的に判断し「あかつき教育図書」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>私は、道徳は「あかつき教育図書」が良いと思いました。</p> <p>定番の教材はもちろんのこと、多分野に展開され、現在第一線で活躍の人物も取り上げ、より興味を持ちその人達からの影響は大きいものと思われます。二次元コードも朗読のみではなくインタビュー動画もあり、より親近感が湧くかと思いました。</p> <p>学年が上がるごとに内容がステップアップされており、3年間を通して一連の学習ができます。今を生き抜く中学生が、これから社会にどう向かい合うべきかを真剣に思いを巡らせることができるような教科書だと思いました。</p> <p>またユニバーサルデザインにも気を配り、非常に読みやすく、あらゆる点で細かなところまで配慮が感じられました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
石村義哲委員	<p>私は、道徳の教科書は、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>私が判断した中では、「東京書籍」と「あかつき教育図書」が非常に優れており、甲乙つけがたい内容になっていました。</p> <p>私は道徳を学ぶ中で先入観を持って考えてしまうことと、より身近なこととして物事をとらえて問題解決に向けて考えを深めていくことに注意しないといけないと思っています。</p> <p>そういった視点から見て、「東京書籍」「あかつき教育図書」ともに道徳とは何か、また1年間の学習の流れがはっきりとしており、みんなが知っているスポーツ選手や学者等の登場人物が題材として取り上げられていました。</p> <p>その中でもポイントになった点は、「東京書籍」の1年生の1番最初の単元、『「どうせ無理」という言葉に負けない。』ということから始まっていることです。</p> <p>中学生という多感でいろんな考えが芽生える時期に、先ほど言った先入観を持たない、という点において最適な題材から始まっていると思います。</p> <p>その他、本市が聖地となっている書道パフォーマンスについても取り上げられており、より身近に考えられる題材が多くあった点から「東京書籍」が良いと考えます。</p>
東教育長	<p>ここで、2社について意見がでましたが、その他に意見ないか問う。</p>
石川直子委員	<p>私は、「あかつき教育図書」が良いと思いました。</p> <p>製本サイズについて、B5版が多い中で「東京書籍」はA B版です。「日本文教出版」には別冊で各学年に道徳ノートがあります。総ページ数はほぼ同じなのですが、道徳の教科書をA B版にする意図が私には分かりませんでした。</p> <p>「日本文教出版」と「あかつき教育図書」の第1学年の教科書には、ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥博士を題材とした教材があります。</p> <p>内容項目はどちらも「真理の探究、創造」ですが、取り上げ方が全く異なり、生徒の発達段階を考えたとき、「あかつき教育図書」の方が1授業時間内で内容を理解し、自分に引き寄せて考えられる内容であると思いました。</p> <p>小学校から中学校への変化に対する抵抗感を考慮して、巻頭は大きめの文字でイラストを使った教材にするなど、そういうところにも配慮が感じられました。また、現在活躍する人物や、スポーツを題材にした教材等、多様な教材を取り上げているので、生徒の興味関心を高めることが期待できます。</p> <p>さらに、「あかつき教育図書」は、字体が太目でくっきりとして読みやすく、各教材の挿絵や写真の色使いもシンプルですっきりしています。</p> <p>随所に配置されている二次元コードを読み込むことにより、教材の理解を深めるための動画や情報を簡単に見ることができ、生徒一人ひとりの考えを深めることにつながると思います。</p> <p>四国中央市ではタブレットを活用することにより、生徒の心の変化や意見などを授業時間内に教師が把握しているのので、道徳ノートを毎時間使用することは、教師の負担を増やすことになるのではないかと危惧いたしました。</p> <p>以上のことから、「あかつき教育図書」が良いと判断しました。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>その他に意見ない旨確認し、道徳について採決を行う。</p> <p>「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。(2名挙手：石村義哲委員、児山初美委員)</p> <p>「あかつき教育図書」に賛同する方は挙手を願う。(3名挙手：星川光代委員、石川直子委員、喜井孝志委員)</p> <p>「あかつき教育図書」が3名、「東京書籍」が2名でしたので、道徳については「あかつき教育図書」を採択と決する。</p> <p>以上で、中学校教科用図書10教科16種目についての審議を終了する。</p> <p>全体を通して、何かご意見はございませんでしょうか。</p>
石川直子委員	<p>今回の教科用図書につきまして、例えば、国語や歴史の教科書には、資料集的なものや漢字や語句についての辞書的なものなどが一体的に使われていて、この一冊があれば様々に活用ができるという利点があると思います。一方で、一冊一冊がずっしりと重たくて、今年のような猛暑の中では、生徒は結構な重さのかばんを持って通学しているのではないかと思います。</p> <p>いま、生徒一人に一台の端末をもつての授業改善に取り組んだ授業が多く実施されているので、生徒たちのPCスキルも格段に向上しています。デジタル資料で良いものはデジタルで掲載いただいて、紙の教科書には載せないようにするなど、出来るだけコンパクトにすることも今後考えていただいたらと思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p>
全委員	<p>特になし。</p>
東教育長	<p>私からも一言御礼を申し上げます。長時間の審議をありがとうございました。ご意見の中にもありましたように、今回検討した教科書は、いずれの出版会社においても、子ども達にとって、よりわかりやすく、興味をもって学習に臨むことができるように、そして、「教科書を学ぶ」のではなく、「教科書で学ぶ」ことをコンセプトにした様々な工夫・改善が見られました。</p> <p>例えば、生徒が自分の考えをもとに、記述したり話し合ったりすることで主体的・対話的で深い学びにつながるように、対話や討論の活動を促す工夫が盛り込まれていたり、学習の進め方、教科書の使い方などの巻頭のオリエンテーション紙面が充実していますし、授業の終わりには、まとめや振り返りのページがあり、生徒の習熟度に応じた補充問題なども用意されていました。</p> <p>また、全教科書に二次元コードが掲載されており、現行の教科書よりも、1冊あたりの二次元コードの掲載数も増えて、デジタルコンテンツの数が大幅に増加しています。このように、「紙の教科書」だけでなく、二次元コードや学習者用デジタル教科書によるICT活用など、学びのバリエーションが豊かになり、特別支援教育の視点についても重要視されてきていることを感じました。</p> <p>そして、生徒が学びやすいようにだけでなく、ベテランの教師から新任の教師にとって指導しやすいような配慮もあります。具体的な編集のポイントは発行者によって多種多様で工夫されたものがありますので、是非、それらを授業の中で生かしていくための教材研究や授業準備の時間、本来教師が費やすべきこの時間が確保できたらと切に思っているところです。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>来年度におきましても、今回採択された教科書を有効に使いながら、本市の推進している授業のユニバーサルデザイン化の中で、アナログとデジタルのベストミックスをより一層進めて、全ての生徒が、楽しく「わかる・できる」授業の実現に努めなければと考えています。教育委員会としても、引き続き、市全体での研修の機会を設けるなどして、授業改善・教師の授業力の向上に努めてまいりたいと思います。大変ありがとうございました。</p> <p>以上で、議案第 48 号「四国中央市中学校教科用図書採択について」の審議を終了する。</p>
東教育長	<p>その他</p> <p>その他について、意見質問等ないか問う。</p>
全委員	<p>特になし。</p>
東教育長	<p>以上で本日の日程はすべて終了しました。</p> <p>次回定例会の招集を願う発言。</p>
宮下教育総務課長	<p>次回、令和 6 年第 9 回教育委員会定例会を令和 6 年 9 月 27 日（金曜日）午後 2 時 30 分から、四国中央市庁 4 階 401 会議室に招集する。</p>
	<p>閉 会</p> <p>午後 3 時 5 分、閉会を宣する。</p>
	<p>以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。</p>
	<p>教育委員会会議録署名人</p>
	<p>四国中央市教育委員会 委員</p>
	<p>四国中央市教育委員会 委員</p>
	<p>会議録作成者 教育総務課</p>